

S、投票用紙

I、本文

十二 憲法書院

自餘八議院、其辭の答は日餘四議院長餘を。
 憲法資金以平の答四十五中憲關車翁業員四答の機
 d、平は日餘議正議の長餘は十五日迄の議議奏。
 期の差眼を類はするの機了不議を就の答を憲議を
 了の議議を了するの機了。然外英議員、議員員間を
 る、答を了の機了の答を了の機了。然外英議員、議員員間を

財團協調會福岡出張所
 財團協調會福岡出張所

告

六月二十一日會社側が各自の給料を全員一般に發表せし件に就き
 各自の御意見を別様封入の投票紙に記入投票相成度し
 投票に關しての注意

- 1、各自の割當に對し冷靜に熟考の上不満承服かの何れかを記入のこと
 - 2、投票に就ては各自みづから記入し之れを絶對他人と相談なさざること
 - 3、投票用紙記入の際は必ず氏名捺印は漏書せざる様並に不必要な事柄を記入するを要せず（以上の氏名捺印なき投票は承服とす但し無記名投票者は嚴重取調べるものとす）
- 以上投票紙と共に各自自筆を以て辭職届を書き何れをも嚴封の上左記所定の届先に來る六月二十三日正午迄に送付せらるべし